



# 宮 城 県 の 経 済 情 勢

令 和 6 年 4 月  
財 務 省 東 北 財 務 局

## 調査方法の概略

### ◆調査対象・期間

前回(令和6年2月1日発表)以降に公表された指標と、今回判断(4月下旬)までのヒアリング情報

### ◆資料の分析とヒアリング調査

#### 1. 各種指標を網羅した資料・計数分析

当局で直接調査している法人企業景気予測調査(回答企業176社)に加え、各関係機関が調査公表している各種の調査指標を詳細に分析。

#### 2. 県内約200社へのヒアリング調査実施

各調査項目すべてにおいて広範かつ深度あるヒアリング調査を実施。

県内約200社からの協力を得て状況を聴取。

対象は主要企業のみならず中堅・中小企業にも実施。


上記により定量面・定性面を併せて分析し、経済情勢を立体的に判断。

なお、本報告の設備投資、企業収益、企業の景況感については、令和6年3月12日に公表した「法人企業景気予測調査(令和6年1-3月期)」の結果を活用しており、計数や判断コメントは3月に発表した内容と同じである。

東北財務局

## 1. 総論

## 【総括判断】「県内経済は、持ち直している」

項目	前回(6年1月判断)	今回(6年4月判断)	前回比較
総括判断	持ち直している	持ち直している	




(注)6年4月判断は、前回6年1月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。





## (判断の要点)

個人消費は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある。生産活動は、電子部品・デバイスが海外経済の減速等を背景に弱含んでいる一方、輸送機械は供給制約の改善に伴い持ち直しているなど、一進一退の状況にある。雇用情勢は、緩やかに持ち直している。

## 【各項目の判断】

項目	前回(6年1月判断)	今回(6年4月判断)	前回比較
----	------------	------------	------

個人消費	緩やかに回復しつつある	一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある	
生産活動	一進一退の状況にある	一進一退の状況にある	
雇用情勢	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している	

設備投資	5年度は増加見込み	5年度は増加見込み	
企業収益	5年度は増益見込み	5年度は増益見込み	
企業の景況感	「上昇」超に転じている	「下降」超に転じている	
住宅建設	前年を下回っている	前年を下回っている	
公共事業	前年度を下回っている	前年度を下回っている	

## 【先行き】

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

## 2. 各論

### ■ 個人消費 「一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある」

百貨店・スーパー販売は飲食料品が堅調となっているほか、身の回り品等が好調となっており、前年を上回っている。コンビニエンスストア販売は玩具等が好調となっており、前年を上回っている。一方、販売点数や来店客数の伸びに落ち着きが見られる。ドラッグストア販売は飲食料品や医薬品が好調となっており、前年を上回っている。ホームセンター販売は季節商品等が伸び悩んでおり、前年を下回っている。家電大型専門店販売はエアコンが堅調となっているものの、パソコンが低調となっており、前年並みとなっている。乗用車販売は一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響により、前年を下回っている。旅行は国内旅行が緩やかに回復しつつある。このように、個人消費は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある。

(主なヒアリング結果)

- ハレの日のごちそう需要もあって食料品は堅調に推移。食料品に関しては生活必需品であることから、消費者の購買意欲は変わらず安定している。(スーパー)
- 特選ブランド品の他にも婦人服や化粧品など期を通して好調に推移する品目も出てきており、購買意欲の高さは感じられる。ただし、金額等に関しては、シビアになってきている印象。(百貨店)
- 玩具は限定商品が販売されたこともあって、カードゲーム関連が好調で売上げを押し上げた。(コンビニエンスストア)
- 風邪等の初期症状に市販薬で対処する人が多くなっていることから、医薬品が好調となっている。(ドラッグストア)
- 暖冬により冬物商材が伸び悩んだ。一方、3月に入ると気温の低下により春の園芸用品の動きが鈍いなど、天候の影響で通常売れるべきものが売れない状況となっている。(ホームセンター)
- パソコンは、昨年1月のOSサポート終了による買い替え需要の反動で低調となっている。(家電量販店)
- 販売、受注台数の落ち込みはみられるものの、いずれも供給面による影響が大きく、消費者の購買意欲の減退に起因するものではないと感じる。(自動車販売)
- 法人団体旅行は前年を超えており、4月以降についてもコロナ禍で実施を控えていた企業旅行の活発な動きが続いている。(旅行代理店)
- 雪が少なかったことから、例年に比べ売上げが増加。休日は、コロナ禍前を上回るなど回復の兆しが見えている。(宿泊)
- これまでは、1組4名程度の宴会が多かったものの、足下では10名前後での利用も出てきている。(専門店)

### ■ 生産活動 「一進一退の状況にある」

電子部品・デバイスはスマートフォン向けなどで海外経済の減速等を背景に弱含んでいる。汎用・生産用・業務用機械は海外の半導体メーカーにおける設備投資需要に底打ち感があり、持ち直しの兆しが見られる。輸送機械は供給制約が改善しており、持ち直している。このように、生産活動は、一進一退の状況にある。

- 自動車向け部品は、生産量は維持しているものの、足下での受注は一部自動車メーカーの生産・出荷停止や中国経済の減速の影響もあってか、減少傾向にある。(電子部品・デバイス)
- スマートフォン向け部品は、海外の景気減速の影響もあって横ばいで推移しており、工場の稼働率は7割程度にとどまっている。製品の汎用品化もあって販売価格も下がりつつある。(電子部品・デバイス)
- 半導体メーカーの在庫調整がひと段落したことで、製造装置への投資も回復局面に入りつつある。(汎用・生産用・業務用機械)
- 半導体不足は解消しており、おおよそ安定的に生産できている。(輸送機械)

### ■ 雇用情勢 「緩やかに持ち直している」

有効求人倍率はおおむね横ばいとなっており、企業の人手不足感は引き続き高い状況にある。このように、雇用情勢は、緩やかに持ち直している。

- 賃上げ原資を確保するため新規求人を抑制し、既存従業員の待遇改善を優先する企業が増えてきている。(公的機関)
- ハローワーク中心から民間派遣会社等の活用へ移行する企業が増えているなど、求人手段は多様化している。(人材派遣)
- 待遇改善の実施のほか、近隣大学と連携し採用活動を強化しているが、それでも人手が足りない。当社のような郊外店舗としては、働き手の通勤手段の確保に向けた何らかの公共的施策が必要だと感じる。(専門店)

- 設備投資 「5年度は増加見込み」(全産業)「法人企業景気予測調査」6年1-3月期
  - 製造業は、減少見込みとなっている。
  - 非製造業は、増加見込みとなっている。
  
- 企業収益 「5年度は増益見込み」(全産業)「法人企業景気予測調査」6年1-3月期
  - 製造業は、減益見込みとなっている。
  - 非製造業は、増益見込みとなっている。
  
- 企業の景況感 「『下降』超に転じている」(全産業)「法人企業景気予測調査」6年1-3月期
  - 現状(6年1~3月期)は「下降」超に転じている。先行きは「上昇」超に転じる見通しとなっている。
  
- 住宅建設 「前年を下回っている」
  - 新設住宅着工戸数をみると、貸家が前年を上回っているものの、持家、分譲が前年を下回っていることから、全体では前年を下回っている。
  
- 公共事業 「前年度を下回っている」
  - 前払金保証請負金額は、市町村、独立行政法人等などで前年度を下回っており、全体でも前年度を下回っている。
  
- 消費者物価 「前年を上回っている」
  
- 金融 「貸出金残高は、前年を上回っている」
  
- 企業倒産 「件数、負債総額とも前年を上回っている」

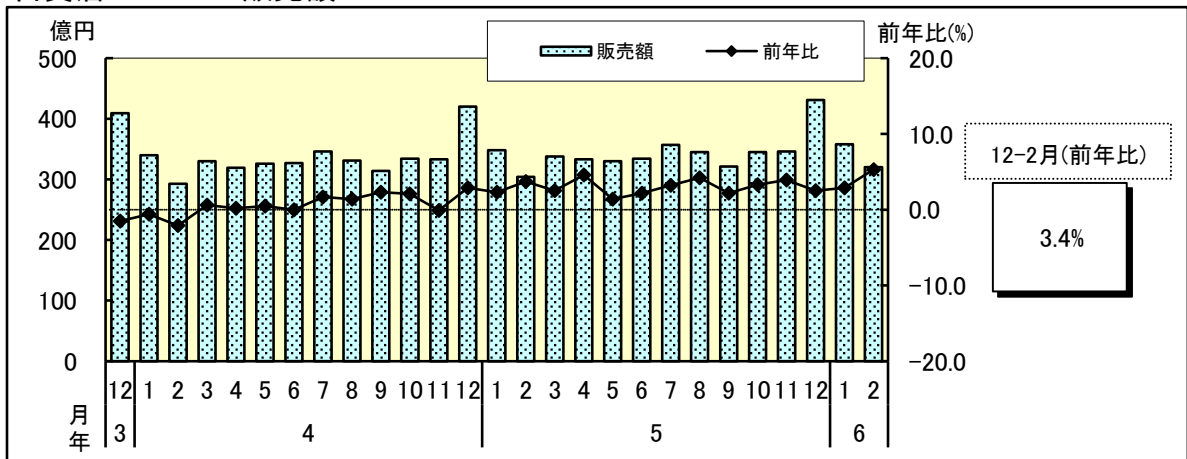
# 資料編（宮城県）

## 目 次

1. 個人消費 .....	1
2. 生産活動 .....	4
3. 雇用情勢 .....	5
4. 設備投資 .....	6
5. 企業収益 .....	6
6. 企業の景況感 .....	7
7. 住宅建設 .....	7
8. 公共事業 .....	8
9. 消費者物価 .....	8
10. 金融 .....	9
11. 企業倒産 .....	9

# 1.個人消費 …… 一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある

## 百貨店・スーパー販売額



### 全店舗ベース

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
5年	3.2	3.0
5. 1-3	2.2	2.8
4-6	3.2	2.7
7-9	4.4	3.2
10-12	2.9	3.2
5. 10	3.3	3.3
11	3.1	3.9
12	2.5	2.5
6. 1	2.1	2.9
2	4.5	5.3

(注)5年分は年間補正後

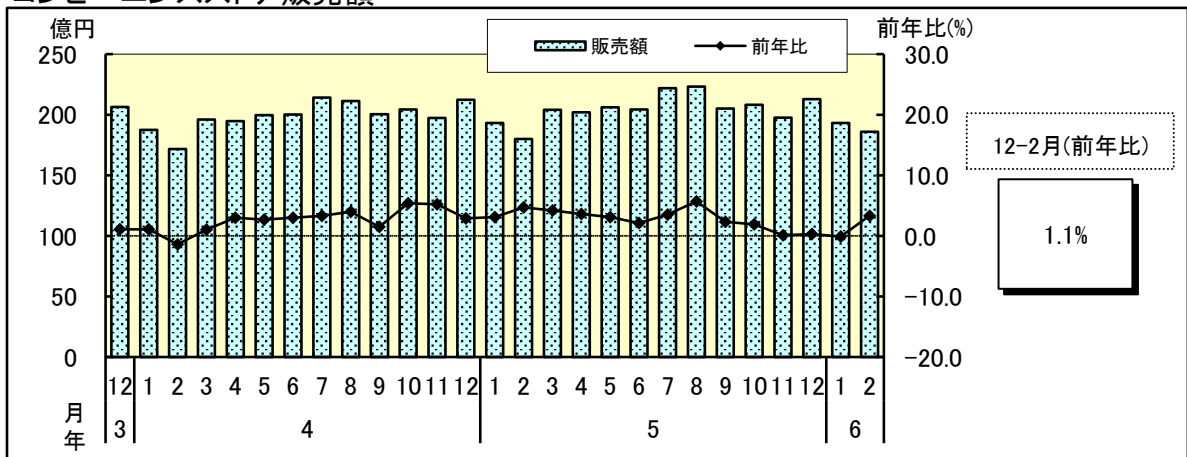
### 品目別販売額

区分	衣料品 (前年比%)	身の回り品 (前年比%)	飲食料品 (前年比%)	その他の商品 (前年比%)
5. 10	▲ 5.9	6.6	4.2	5.7
11	0.2	5.6	4.0	5.1
12	▲ 2.0	4.9	3.0	1.8
6. 1	▲ 2.0	4.7	2.4	8.5
2	▲ 5.9	12.6	5.2	10.6

(注)6年2月は速報値

[経済産業省、東北経済産業局]

## コンビニエンスストア販売額



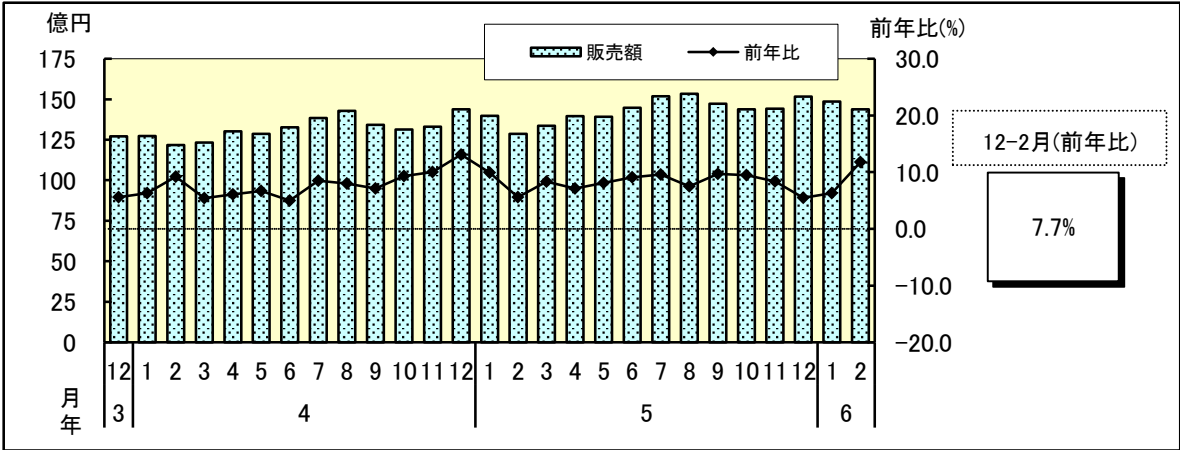
### 全店舗ベース

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
5年	2.3	2.9
5. 1-3	3.4	4.0
4-6	2.2	2.9
7-9	3.3	3.9
10-12	0.2	0.8
5. 10	0.6	1.9
11	▲ 0.4	0.1
12	0.3	0.3
6. 1	0.1	▲ 0.1
2	3.4	3.3

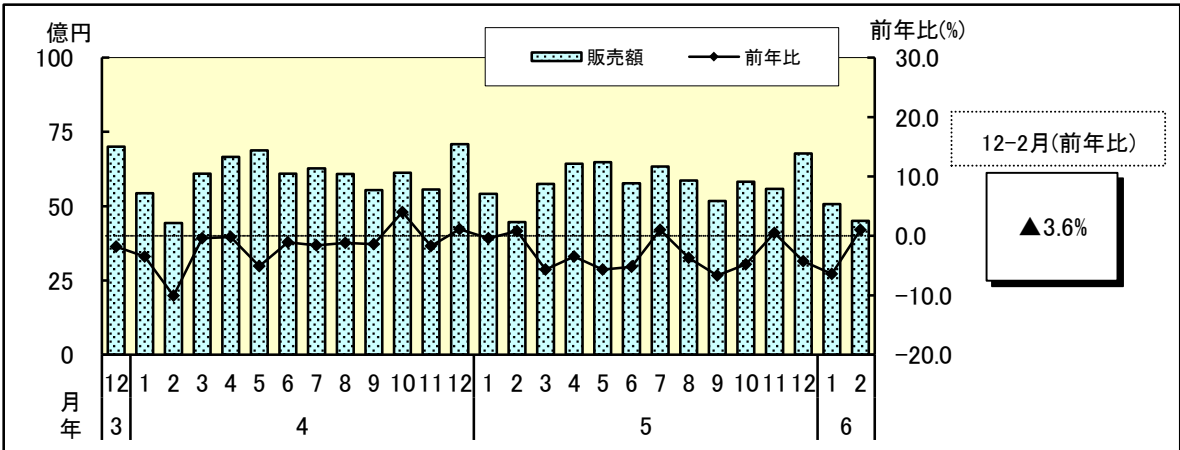
(注)5年分は年間補正後

[経済産業省、東北経済産業局]

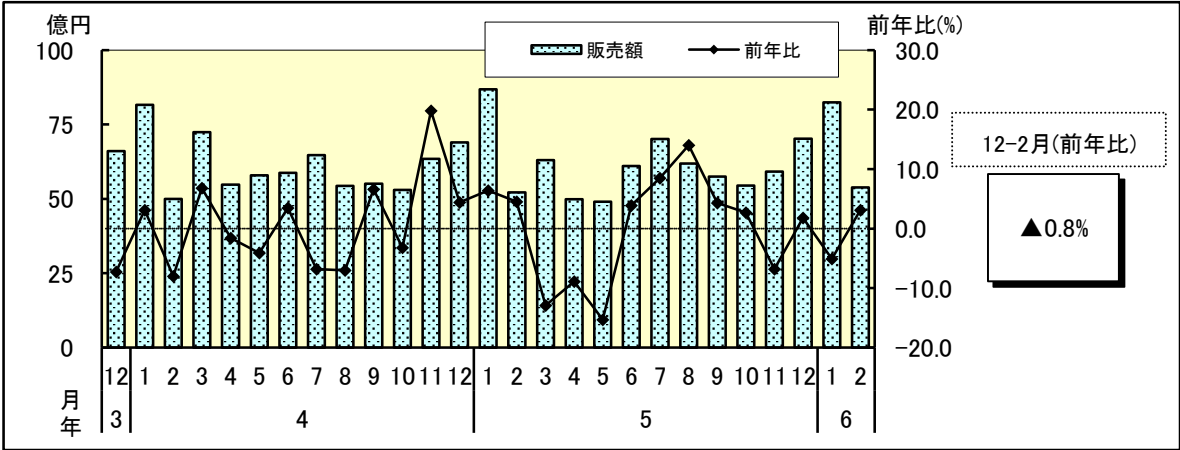
### ドラッグストア販売額



### ホームセンター販売額



### 家電大型専門店販売額



### 全店舗ベース ドラッグストア

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
5年	8.0	8.2
5. 1-3	8.1	8.0
4-6	8.4	8.1
7-9	8.8	8.9
10-12	6.7	7.7
5. 10	8.1	9.5
11	7.0	8.4
12	5.3	5.5
6. 1	6.9	6.3
2	10.5	11.8

### ホームセンター

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
5年	▲ 3.7	▲ 3.3
5. 1-3	▲ 2.1	▲ 2.1
4-6	▲ 5.2	▲ 4.8
7-9	▲ 2.4	▲ 3.0
10-12	▲ 4.7	▲ 3.1
5. 10	▲ 4.3	▲ 4.8
11	▲ 0.7	0.5
12	▲ 8.1	▲ 4.3
6. 1	▲ 6.9	▲ 6.4
2	▲ 0.3	1.0

### 家電大型専門店

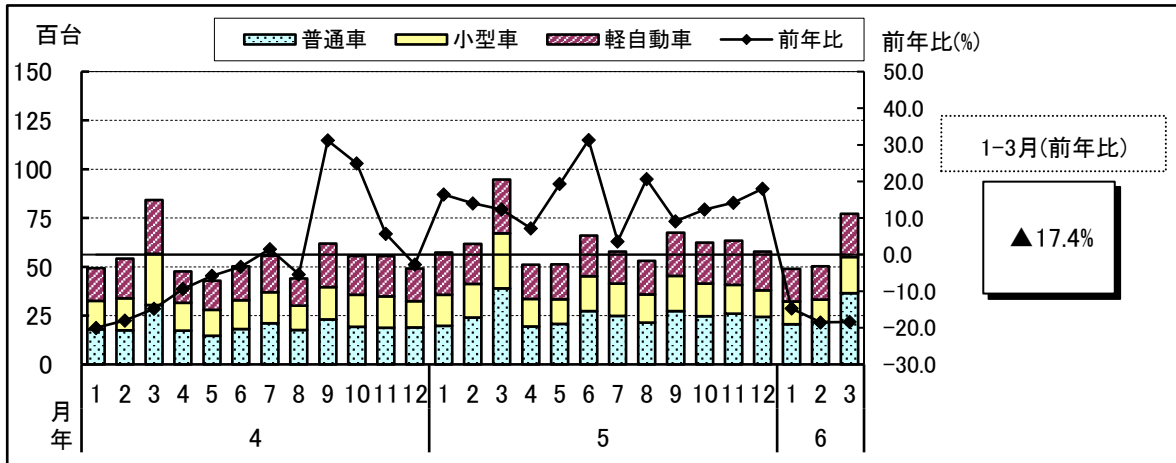
区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
5年	▲ 2.0	0.1
5. 1-3	▲ 1.3	▲ 0.9
4-6	▲ 11.9	▲ 6.7
7-9	6.0	8.9
10-12	▲ 1.1	▲ 0.9
5. 10	▲ 0.8	2.7
11	▲ 0.6	▲ 6.8
12	▲ 1.7	1.8
6. 1	▲ 5.8	▲ 5.1
2	0.5	3.1

(注)5年分は年間補正後

[経済産業省、東北経済産業局]



# 乗用車新車登録・届出台数

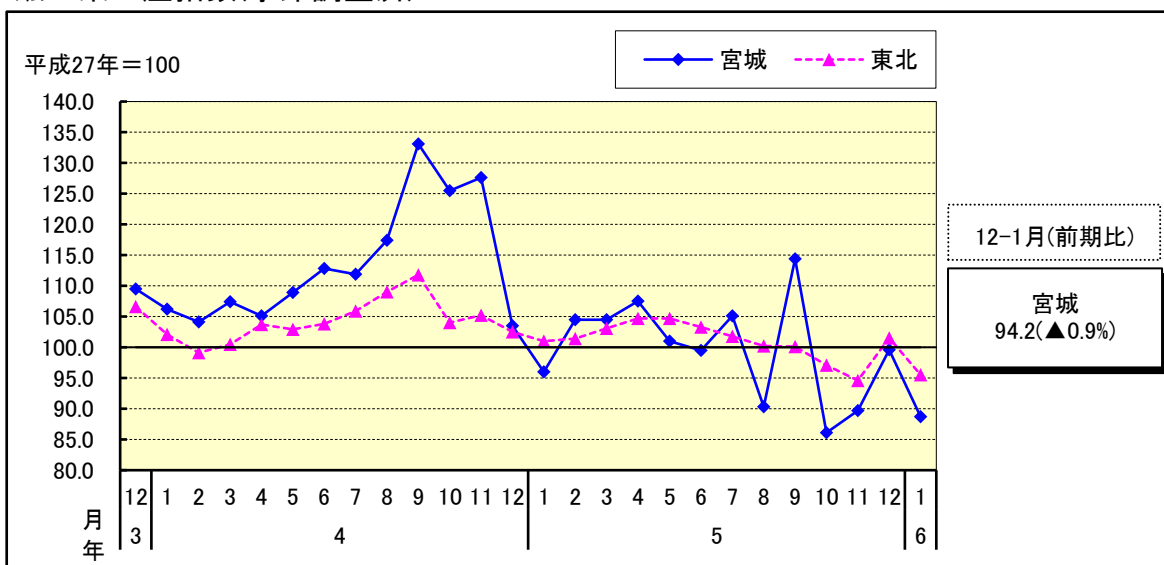


区分	東北 (前年比%)		宮城 (前年比%)		
	普通	小型	軽	普通	小型
5年	15.1	14.4	27.1	5.3	8.9
5. 4-6	20.5	19.5	34.5	5.7	16.0
7-9	11.1	10.3	19.1	9.0	1.5
10-12	11.4	14.7	31.4	▲1.5	11.0
6. 1-3	▲20.0	▲17.4	▲4.6	▲32.3	▲19.5
5. 11	11.7	14.2	38.3	▲7.5	9.3
12	9.9	18.0	28.7	1.8	19.0
6. 1	▲16.4	▲14.7	3.8	▲26.5	▲22.9
2	▲20.8	▲18.5	▲9.2	▲34.3	▲16.0
3	▲21.6	▲18.4	▲6.1	▲34.3	▲19.5

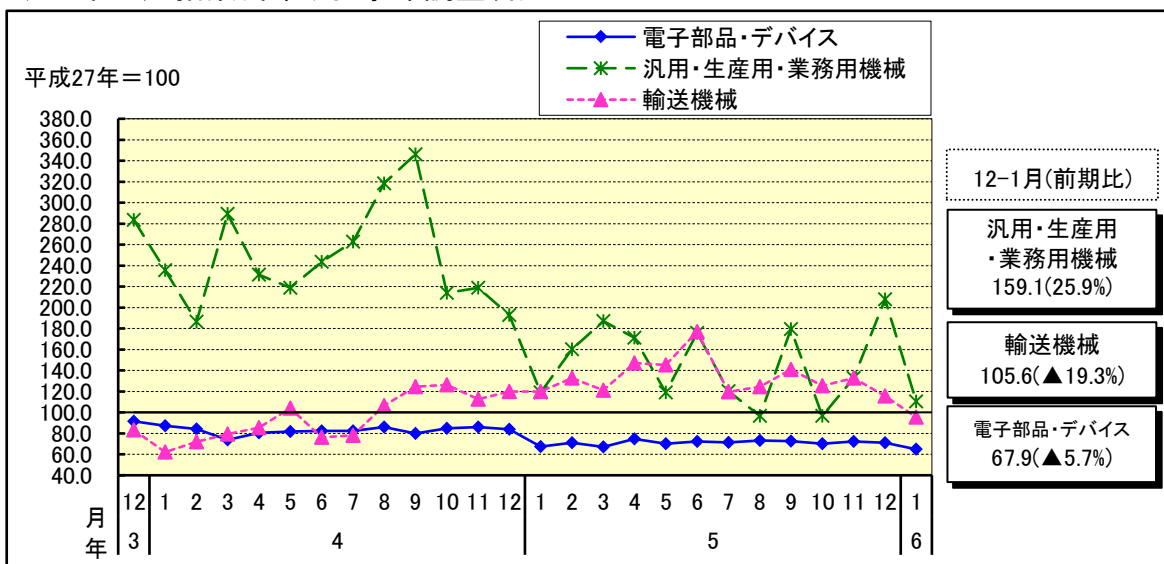
[日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、東北運輸局]

## 2.生産活動 … 一進一退の状況にある

### 鉱工業生産指数(季節調整済)



### 鉱工業生産指数(業種別・季節調整済)



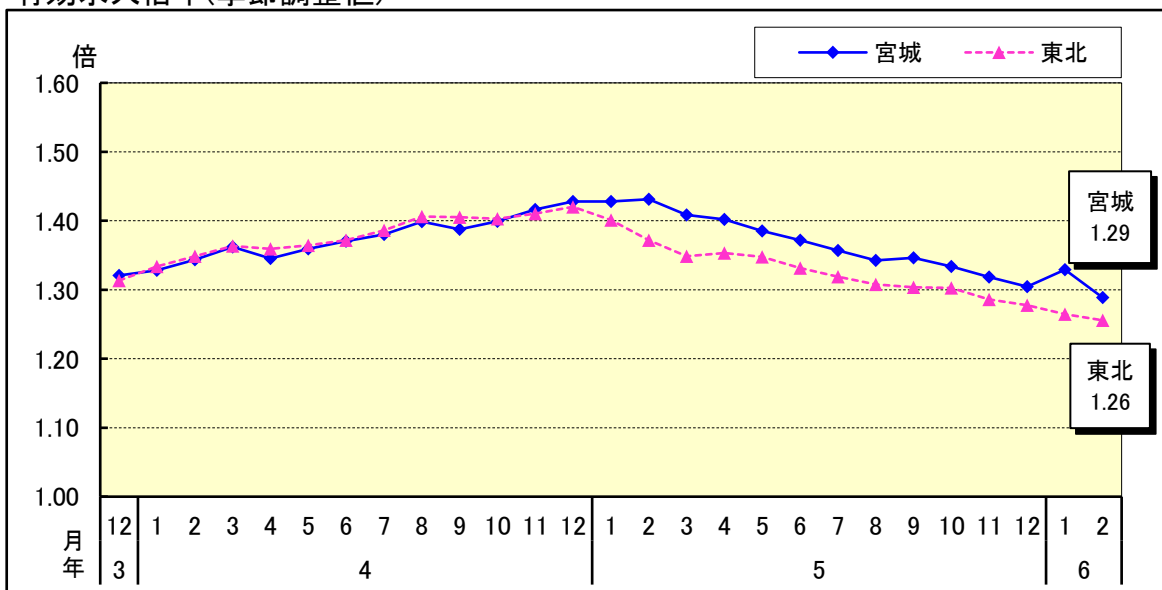
区分	東北 〔平成27年=100〕			宮城 〔平成27年=100〕			電子部品・デバイス (Wt. 2,071.3)		汎用・生産用・業務用機械 (Wt. 895.9)		輸送機械 (Wt. 815.2)				
	前月比%	前年比%		前月比%	前年比%		前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%			
		▲	▲		▲	▲							▲	▲	
5年	101.2	▲2.9		100.0	▲12.1		70.8	▲14.2	151.9	▲38.8	132.1	37.3			
5. 1-3	101.8	▲2.0	1.9	101.7	▲14.5	▲3.3	68.6	▲19.2	155.4	▲25.5	124.6	4.3			
4-6	104.2	2.4	1.1	102.7	1.0	▲5.4	72.3	5.4	155.3	▲0.1	156.4	25.5			
7-9	100.7	▲3.4	▲7.6	103.3	0.6	▲14.4	72.4	0.1	132.1	▲14.9	128.3	▲18.0			
10-12	97.7	▲3.0	▲6.0	91.8	▲11.1	▲22.7	71.1	▲1.8	145.7	10.3	124.5	▲3.0			
5. 10	97.1	▲3.0	▲5.1	86.1	▲24.7	▲30.1	70.0	▲3.6	▲15.4	96.6	▲46.2	▲52.4	125.4	▲11.0	1.3
11	94.6	▲2.6	▲10.1	89.7	4.2	▲29.7	72.3	3.3	▲15.9	132.8	37.5	▲39.3	132.6	5.7	17.8
12	101.5	7.3	▲2.6	99.6	11.0	▲5.5	70.9	▲1.9	▲17.6	207.8	56.5	2.2	115.6	▲12.8	▲5.4
6. 1	95.5	▲5.9	▲3.9	88.7	▲10.9	▲5.9	64.8	▲8.6	▲1.3	110.4	▲46.9	▲2.1	95.6	▲17.3	▲18.7

(注)前年比は原指数、宮城の6年1月は速報値

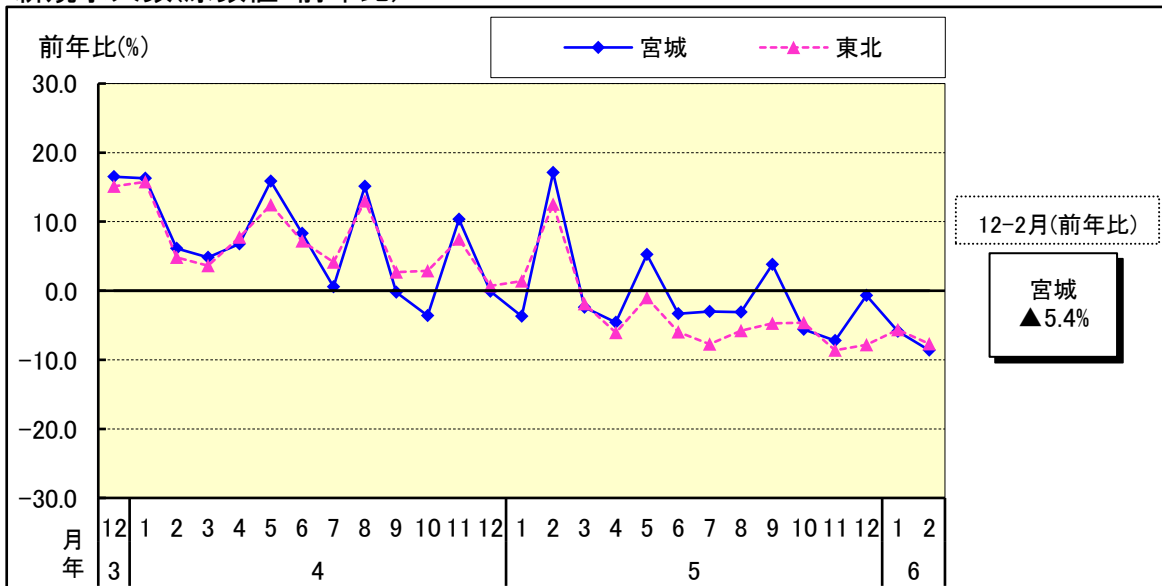
〔東北経済産業局、宮城県〕

### 3.雇用情勢 … 緩やかに持ち直している

有効求人倍率(季節調整値)



新規求人数(原数値・前年比)



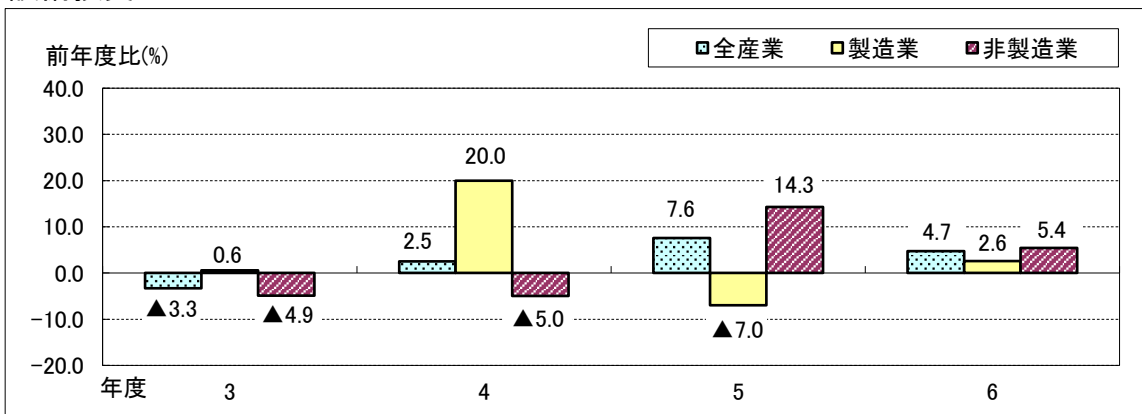
区分	有効求人倍率 (季節調整値)				新規求人数		新規求職者数 (前年比%)	完全失業率	
	東北 (倍)	宮城 (倍)	有効求人数 (人)	有効求職者数 (人)	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)		東北 (%)	宮城 (%)
5年	1.33	1.37	49,277	35,966	▲ 3.3	▲ 0.8	3.1	2.7	3.0
5. 1-3	1.37	1.42	50,212	35,296	▲ 3.7	▲ 3.2	3.1	2.8	3.0
4-6	1.34	1.39	49,554	35,747	▲ 4.5	▲ 1.0	0.4	2.4	2.7
7-9	1.31	1.35	48,948	36,295	▲ 6.1	▲ 0.8	4.0	2.8	3.1
10-12	1.29	1.32	48,073	36,450	▲ 7.0	▲ 4.6	5.8	2.8	3.2
5. 10	1.30	1.33	48,535	36,394	▲ 4.6	▲ 5.6	5.8		
11	1.29	1.32	47,939	36,356	▲ 8.6	▲ 7.2	2.4		
12	1.28	1.30	47,746	36,600	▲ 7.8	▲ 0.7	9.9		
6. 1	1.26	1.33	48,520	36,511	▲ 5.7	▲ 5.9	1.8		
2	1.26	1.29	47,804	37,098	▲ 7.7	▲ 8.6	2.1		

(注)1.新規求人数・新規求職者数・完全失業率は原数値  
2.5年12月以前の季節調整値は改定値

[厚生労働省、総務省]

## 4.設備投資 … 5年度は増加見込み

### 設備投資



(前年度比増減率%)

区分	製造業		非製造業		全産業	
	5年度	( ▲5.3 )	▲7.0	( 21.4 )	14.3	( 13.0 )
6年度		2.6		5.4		4.7

(注) 1.ソフトウェア投資額を含み、土地購入額を除く

2.( )書きは前回調査結果

3.集計企業数は5年度 137社(うち製造業31社、非製造業106社)

6年度 120社(うち製造業26社、非製造業94社)

4.グラフについて、3-5年度は当該年度の1-3月期調査結果で、6年度は見通し

[東北財務局「法人企業景気予測調査(6年1-3月期調査)」]

## 5.企業収益 … 5年度は増益見込み

### 経常利益

(前年度比増減率%)

区分	製造業		非製造業		全産業	
	5年度	( 4.1 )	▲2.6	( 1.8 )	3.9	( 2.5 )
6年度		5.6		▲5.0		▲1.8

(注) 1.電気・ガス・水道、金融・保険を除いた計数

2.( )書きは前回調査結果

3.集計企業数は5年度 120社(うち製造業30社、非製造業90社)

6年度 98社(うち製造業24社、非製造業74社)

[東北財務局「法人企業景気予測調査(6年1-3月期調査)」]

## 6.企業の景況感 … 「下降」超に転じている

### 景況判断BSI【原数値】

(前期比「上昇」-「下降」社数構成比)

(単位:%ポイント)

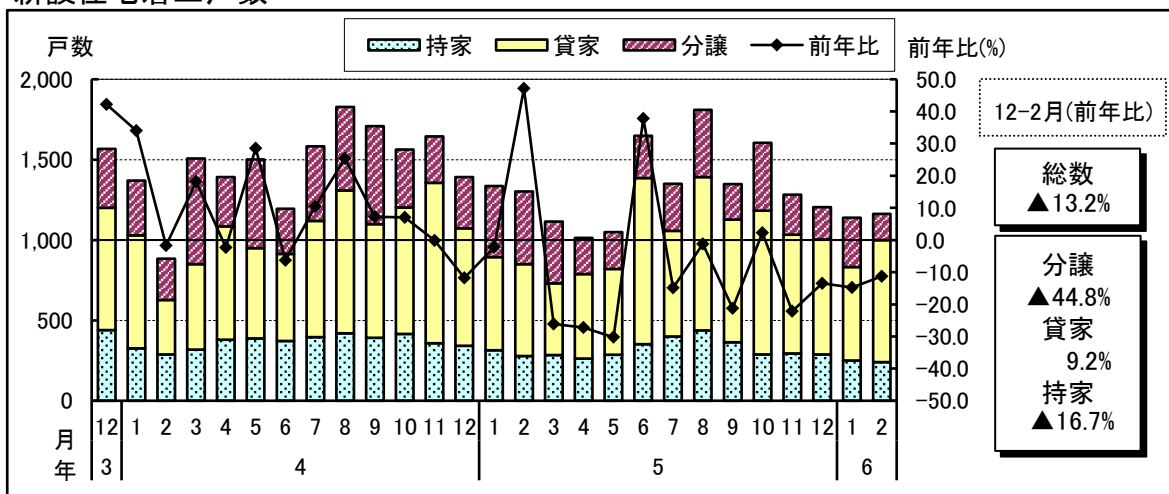
区分	5年10~12月 (5年10-12月期調査)	6年1~3月 現 状 判 断	6年4~6月 見 通 し	6年7~9月 見 通 し	
全産業	( 1.7)	( ▲ 1.1) ▲ 4.0	( 1.1) 2.8	4.0	
業種別	製造業	( 5.0)	( 0.0) ▲ 7.5	( 5.0) 7.5	5.0
	非製造業	( 0.7)	( ▲ 1.4) ▲ 2.9	( 0.0) 1.5	3.7

(注)( )書きは前回調査結果

[東北財務局「法人企業景気予測調査(6年1-3月期調査)」]

## 7.住宅建設 … 前年を下回っている

### 新設住宅着工戸数

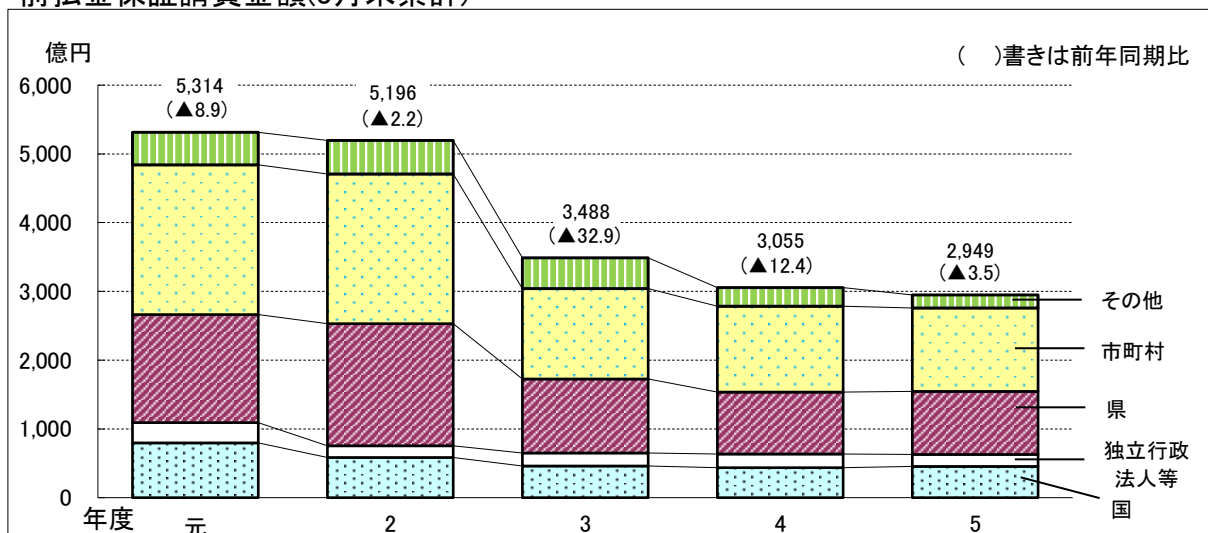


区分	東北 (前年比%)		宮城 (前年比%)		
	持家	貸家	分譲	持家	貸家
5年	▲ 7.6	▲ 8.7	▲ 12.4	2.4	▲ 23.3
5. 1-3	▲ 9.6	▲ 0.1	▲ 6.1	1.6	1.9
4-6	▲ 5.5	▲ 9.3	▲ 20.9	15.7	▲ 37.1
7-9	▲ 3.3	▲ 12.1	▲ 0.4	2.3	▲ 41.5
10-12	▲ 12.8	▲ 11.2	▲ 22.0	▲ 6.7	▲ 9.8
5. 10	▲ 6.7	2.3	▲ 30.6	13.5	17.5
11	▲ 12.2	▲ 22.2	▲ 17.9	▲ 25.8	▲ 14.5
12	▲ 19.9	▲ 13.5	▲ 15.7	▲ 2.3	▲ 36.5
6. 1	▲ 16.2	▲ 14.8	▲ 20.4	0.3	▲ 30.8
2	▲ 7.1	▲ 11.3	▲ 13.7	33.1	▲ 64.3

[国土交通省]

## 8.公共事業 … 前年度を下回っている

前払金保証請負金額(3月末累計)



(注)その他には地方公社を含む

(単月)

月	6年1月	2月	3月
前年同月比%	▲29.2	▲0.1	▲12.2

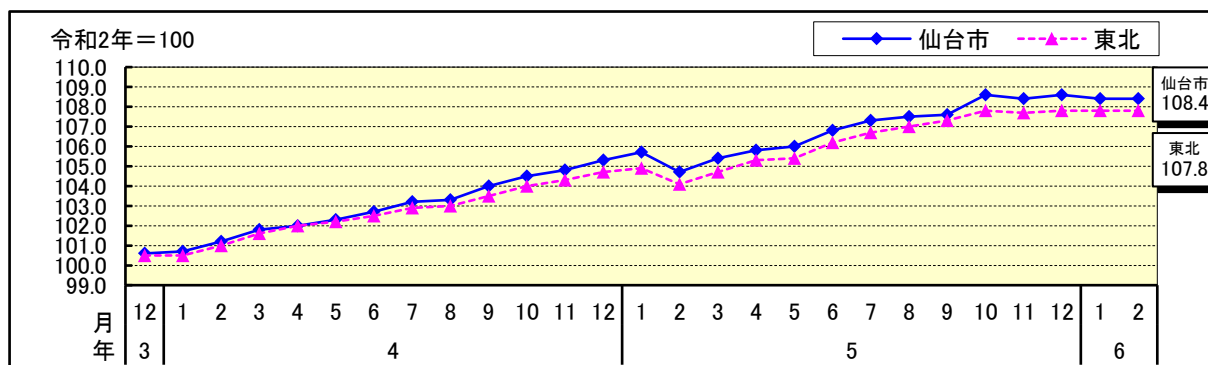
(参考:年度末累計)

年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
前年度比%	▲8.9	▲2.2	▲32.9	▲12.4	▲3.5

[東日本建設業保証(株)ほか]

## 9.消費者物価 … 前年を上回っている

消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)



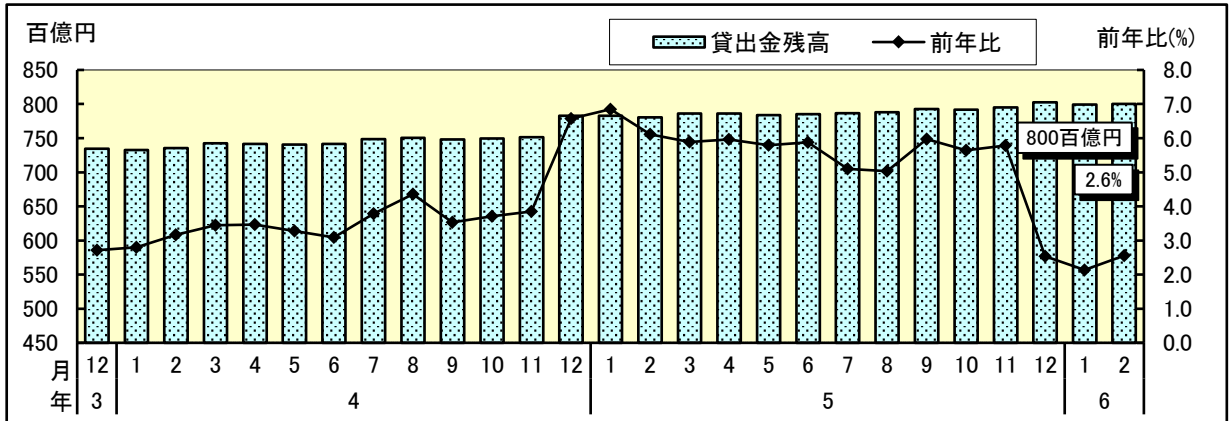
区分	生鮮食品を除く総合 [令和2年=100]					
	東北			仙台市		
	指数	前月比%	前年比%	指数	前月比%	前年比%
5年	106.3		3.5	106.9		3.7
5. 1-3	104.6	0.3	3.6	105.3	0.4	4.1
4-6	105.6	1.0	3.3	106.2	0.9	3.8
7-9	107.0	1.3	3.8	107.5	1.2	3.9
10-12	107.8	0.7	3.4	108.5	0.9	3.4
5. 10	107.8	0.5	3.7	108.6	0.9	3.8
11	107.7	▲0.1	3.2	108.4	▲0.1	3.4
12	107.8	0.1	3.0	108.6	0.1	3.1
6. 1	107.8	0.0	2.8	108.4	▲0.1	2.6
2	107.8	0.0	3.5	108.4	0.0	3.5

(注)四半期分については、端数処理後の月別指数を基に算出

[総務省]

## 10.金融 … 貸出金残高は、前年を上回っている

### 貸出金残高



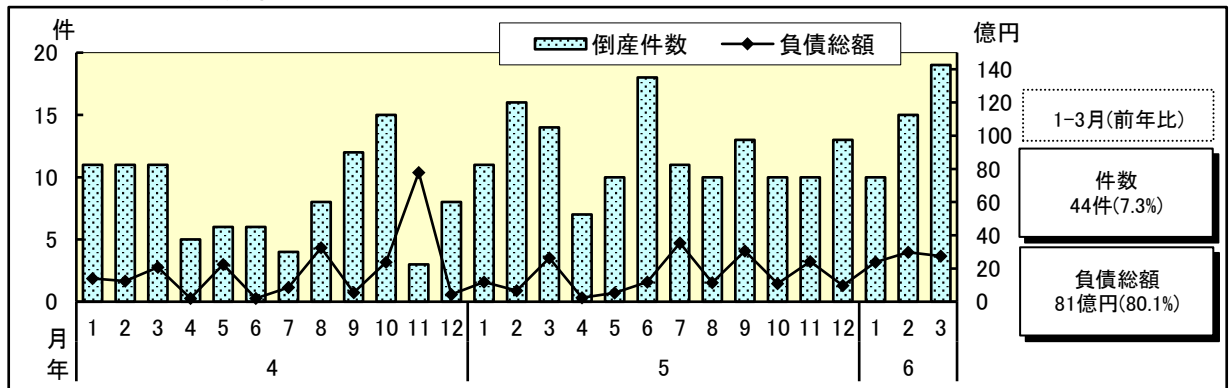
区分	国内銀行		
	東北	宮城	
	前年比%	前年比%	
5.	5	3.5	5.8
	6	4.5	5.9
	7	4.1	5.1
	8	4.1	5.0
	9	4.6	6.0
10	10	4.4	5.6
	11	4.3	5.8
	12	3.2	2.5
6.	1	3.0	2.1
	2	2.9	2.6

(注)在店舗ベース(ゆうちょ銀行除く)

[日本銀行]

## 11.企業倒産 … 件数、負債総額とも前年を上回っている

### 企業倒産件数・負債総額



区分	件数				負債総額		
	東北	宮城		東北	宮城		
	前年比%	(件)	前年比%	前年比%	(百万円)	前年比%	
5年	27.3	143	43.0	56.7	18,675	▲17.6	
5.	4-6	65.7	35	105.9	125.7	1,946	▲26.8
	7-9	63.8	34	41.7	70.9	7,746	65.5
	10-12	13.9	33	26.9	12.4	4,484	▲57.8
6.	1-3	57.9	44	7.3	12.2	8,102	80.1
5.	11	34.8	10	233.3	▲47.1	2,416	▲69.0
	12	64.5	13	62.5	236.2	978	120.3
6.	1	40.9	10	▲9.1	121.7	2,376	100.0
	2	52.8	15	▲6.3	▲22.1	2,982	345.7
	3	73.0	19	35.7	55.2	2,744	3.9

[株東京商工リサーチ]